

令和7年12月24日（水曜日）

高校生と姫路市議会との座談会（経済観光）

議会会議室

出席議員

有馬剛朗、大西陽介、阿野れい子、三輪敏之、
仁野央子、杉本博昭、神頭敬介、岡部敦吏

出席高校生

姫路飾西高等学校 3人、淳心学院高等学校 4人

開会 13時56分

委員長挨拶 13時57分

出席者紹介 14時04分

意見交換 14時04分

○ テーマ

・観光戦略

「多角的視点からの検討を」

（委員長）

両校から資料に基づき、本テーマに関する提案を行いたいとの申出を受けているので、説明を受けることとする。

（高校生）

【姫路飾西高等学校が資料に基づき説明】

【淳心学院高等学校が資料に基づき説明】

（委員長）

本市も観光行政は重要な分野であると認識し、観光戦略プランを作成し、適宜見直しを行っているが、なかなか計画どおりに進捗していない。本市の観光戦略として、通過型観光と宿泊型観光のどちらが適していると思うか。

（高校生）

宿泊型観光であれば、地域住民が観光客と関わるることができる、いい機会になるので、宿泊型観光のプロジェクトを進展させていくべきだと思う。

（高校生）

今の姫路市は通過型観光のほうが適していると思うが、中心部しか観光のできる場所がなく、そこでしか消費が生じないため周辺部が繁栄しない。

宿泊型観光に目を向けたほうが、中心部以外でも消費が生じるので、これからの観光業を盛り上げるため宿泊型観光にシフトしたほうがよいと思う。

（高校生）

通過型観光でも宿泊と同程度の消費があればいい

ので通過型観光でいいと思う。手柄地区に新駅やアリーナができる。そこに来ることができるだけ消費してくれたらいい。

（高校生）

データを見ると、姫路市は定住者向けの暮らしやすいまちだと思う。観光面では姫路城というアドバンテージがあるが、今からリゾート化を目指し、宿泊施設を増やして観光客を呼び込むよりは、定住者向けの施策を充実させていくべきだと思う。

（高校生）

姫路市は観光資源が姫路城に集中し、城周辺に居住地が広がっている。今から宿泊施設を建設するより今の通過型観光でいいと思う。

（高校生）

通過型観光がいいと思う。姫路市は自然豊かなところが魅力の一つだと思う。宿泊施設を増やすことで、その魅力を潰してしまうのはどうかと思う。

（高校生）

宿泊型観光のほうが今の時代に合っていると思う。宿泊する価値のあるものを長期的な視点で整備していくこともいいと思うが、短期的な視点で観光客を増やすのであれば、私たちが提案したクーポン券の活用がいいと思う。まずは姫路市に来てもらって好きになってもらい、そこから宿泊するところもあると宣伝していくのがいいと思う。

（委員長）

高校生の皆さんからの意見や提案について、議員から意見や質問はないか。

（議員）

両校とも非常にしっかりとしたプレゼンテーションで驚いた。実際、欧米からの観光客は、東京や大阪などの大都市観光から四季の移ろいなど自然の魅力を満喫できる観光にシフトしていると聞いている。

消費額は日本人観光客より外国人観光客のほうが多い。田舎宿泊システムは可能性があって本当にいいと思うが、どのような着想から考え着的のか。

（高校生）

私は田舎のほうに住んでいて、小学生のころから田植えや野菜づくりを経験してきた。高校に進学して周囲に聞くと、農業のことを知らない人や経験のない人が多かったので、農業の魅力や体験をしてもらいたい

と考えたのがきっかけの一つであると思う。

(議員)

星野リゾートは普段できない体験を売りにしている。私も田舎で農業体験をしてもらうことに可能性を感じる。宿泊して、田植えだけでなく稲刈りまでやるなど、田舎の生活を少しでも体験してもらうのは良い発想だと思う。

(議員)

非常に説得力のある内容だったと思う。

本市と神戸市を合体させた構想での提案であったが、今の観光は都道府県単位ではなく、もっと広域的に回遊してもらうことが大事だと言われている。

本市の観光消費額は少なく、関西と比べても3分の1以下である。本市には消費するところがないと結構言われるが、何があればもっと消費が増えると思うか。

(高校生)

外国人の来日目的を調べたところ、1位が日本食で、2〜3位が日本建築や雰囲気であった。みゆき通りから姫路城の間に、古風で風情ある木造建築で日本食の提供ができれば人気が出るのではないかと思う。

(議員)

私も無理に宿泊型観光にシフトする必要はないと考えていたので、すごくいい内容だと思った。

姫路城以外の観光資源をどれだけ充実させるか考えた場合、本市は豊かな自然がある。田舎と宿泊を掛け合わせた田舎宿泊システムの提案には共感した。

また、本市だけでなく、神戸市と連携することで、互いの魅力を引き出す観光の取組も魅力的だ。本市でも今あるものを最大限に生かす観光戦略を考えていると思うが、若い人たちの発想を参考に後押しできたらと思う。

(議員)

田舎に宿泊させる発想は面白いと思うが、実際やるとなれば、まだまだ進めないといけないことがいっぱいあると思う。

(議員)

大阪・関西万博のオーストリア館に展示されていた葛飾北斎のピアノを、企業からの寄附金を原資に本市が購入する。2月22日、アクリエひめじで、5台のピアノを並べて弾き比べのお披露目コンサートを行うので見に来てほしいと思う。

(議員)

神戸空港に国際線が入るようになったため、神姫バスが空港から本市に観光バスを運行するという話を聞いた。また、古民家を活用した田舎宿泊システムは、例えば、安富町であればユズなども生かせたら面白いと思う。

(議員)

本市でもいろいろなイベントを実施しており、来年には、国際バイオリンコンクールを開催する。イベント開催により団体での宿泊客が確保できるのであれば、通過型観光でもいいと思う。また、姫路城も活用次第で十分観光客を誘致できるため、これからも考えていきたい。

(議員)

姫路市でも外国人観光客が増えている。外国人観光客が本市で購入する土産はどういうものだと思うか。

(高校生)

わっぱ弁当箱のほか、箸や扇子だと思う。

(議員)

買うべきものは何だと思うか。

(高校生)

姫路城観光の外国人に購入した土産についてインタビューを行ったが、1番多いと思ったのが箸だ。次は、小型の刀や城のキーホルダーで、和風のキーホルダーが結構人気があると思う。風呂敷も人気があった。

(高校生)

私が姫路市に来る観光客であれば、姫路城のミニチュアを買いたいと思う。

(高校生)

STEAM教育で、みんなでシンガポールに行ったが、マーライオンを作るレゴブロックを土産として買う人が多かったと思う。姫路市もそういうものがあれば、作って飾っておけるので、二重に思い出が作れるのではないかと思う。

(高校生)

最近、海外では日本酒がブームになっていると聞くが、兵庫県は日本酒の醸造が盛んであるので、姫路の酒を売り出してはどうか。

また、姫路市発祥で全国に名をとどろかせているような食品、例えば、揖保乃糸やヤマサ蒲鉾などは知名度もあるし規模も大きいので、海外向けの土産を作っ

てもらえるよう協力を求めるアプローチが必要ではないかと考える。

(高校生)

学校のプロジェクトでオーストラリアからのホームステイを受け入れたが、留学生に姫革のキーホルダーをプレゼントしたらすごく喜ばれた。

(高校生)

姫路市にないと思うのは地下開発と高層ビルだと思うが、姫路市で整備されると姫路市の和の雰囲気や自然がなくなってしまうので、同じ土俵で戦う必要はないと思う。

(議員)

通過型観光の中で、いかに本市で消費してもらうかを考えていく必要がある。本市にちなんだものや本市でしか買えないもの、後々、思い出が残るものがあると思う。ヤマサ蒲鉾などいろいろな話が出たが、それを絡めていながら、新しいものを作っていくことが必要だ。

県外からは車で来る人も多い。本市にも道の駅ができるが、新しい土産物に対する意見があれば生かしていきたいと思う。

(議員)

土産だけでなく、本市で食事をしてもらう必要もある。駅そばは単価が安い。本市の特産を生かして、こんなものがあつたらいいという意見はないか。

(高校生)

シンガポールに行ったときの話になるが、普通のチョコレート味であったが、形がマーライオンで、それもマーライオンの近くで売っていた割と高めのアイスクリームを買った。味も大事であるが、ビジュアルも大事だと思う。

(高校生)

私の母は酒造会社でガイドの仕事をしているが、外国人の客がすごく多いらしい。甘酒は子どもでも飲めるし、家族連れでかなり人気があるらしい。

(高校生)

瀬戸内地域での共通の名物かもしれないが、アナゴ飯は人気がある。宮島のほうが有名かもしれないが、姫路市のおいしいアナゴ飯をもっとPRすべきではないか。

(高校生)

田舎宿泊システムにもつながる話になるが、昔飛騨高山でオーベルジュというホテルとレストランを兼ねた施設に泊まったことがある。そのときのコース料理はフレンチであったが、地元の食材がふんだんに使われていた。コース料理は単価も高くなる。姫路市に限定せず各地の食材を取り入れた創作料理を提供すれば、国内外を問わず全国各地から訪問客が増えるのではないかと。

(議員)

アナゴ飯については、本市のアナゴはおいしい。もっとアピールしてもいいと思う。

(議員)

アナゴはあまりアピールしていないと思う。

(議員)

田舎に宿泊することに関して、より多くの観光客が集まるよう地元の方にはどのようなアドバイスをすればよいか。

(高校生)

実際に田舎に住んでいると、会話をする相手と同じで少ない。交流を増やしたり、地元を知ってもらったりしたいと感じていると思う。そのようなメリットを現地の方にも知ってもらい、実際にやってみるといいと思う。

(議員)

その地域のことを説明するような人がいると、より地域の活性化や来られる方の理解につながるということか。

(高校生)

そのとおりである。

(議員)

クルーズ客船という移動型のホテルがあるが、神戸市から来港した場合、神戸市との対比で、本市ではどのような消費が望めると思うか。

(高校生)

クルーズ客船の旅をする観光客は、体験型観光を目的にすると思う。神戸市では、街巡りをする人が多いと思うが、姫路市であれば、姫路城観光にプラスして模型などの工芸品の制作や、和食・日本酒・揖保乃糸など和を感じるものを買ってもらうのがいいと思う。

また、姫路市は臨海部であるので、海産物を活用してはどうかと思う。七輪焼きなどの体験は現地でない

とできないことであるので、そのような体験を織り交ぜて提案してはどうかと思う。

(議員)

カキ小屋とかいいと思う。工芸品の制作体験で言えば、本市では革細工になるが、アプローチの一つとして面白いかもしれない。

(委員長)

姫路市と同程度の都市で、興味のある都市や印象深かった観光地があれば教えてほしい。

(高校生)

四国のほうに、キャンプで寝泊まりしながら旅行に行った。大塚美術館にも寄ったが、長距離を移動しながらの旅は楽しかった。

(高校生)

数年前にとある女優に会うため福岡県に行った。考えると1人の女性に会うために数万円の費用をかけて行ったというのはなかなかのことだと思うので、有名人の力はすごいと思う。姫路市出身の有名人もたくさんいるので、そのような人とコラボレーションしてはどうかと思う。

また、福岡県では近くの公園にもついでに寄ったが藤の花がきれいだった。「鬼滅の刃」というアニメが好きなので、その影響もあるが心に刺さるものがあつた。花はどのような作品にも出てくるので、あれば連想して楽しむことができると思う。

(高校生)

金沢市は北陸新幹線が開通してから劇的に観光客が増えていると思う。姫路城に負けると思うが金沢城もあるし、近江町市場という食の台所がある。

姫路市にはそのようなところがなく、みゆき通りを一本外れるとシャッター街になっている。外国人は日本レトロなものが好きだと思うので、飲食店や居酒屋を誘致して活気を出すべきだ。地域の人も来たくくなるような魅力のあるものを姫路駅近辺にとどまらず姫路城まで広げていくべきではないのか。

(委員長)

執行部側にも皆さんの考えや発想などを伝えないといけないと思う。議員から意見はないか。

(議員)

本市は観光より住みやすさを重視すべきという意見があつたが、市外の方は将来的に本市に移住しても

よいと思うか。

(高校生)

私たちは高校生であるが、移住を考えると大学進学が理由になると思う。偏差値の高い大学であるとか、設備の整っている大学があれば移住したいと思う。

(議員)

本市が都市化的な開発を行っても神戸市にはかなわないと思うので、神戸市の中心地と本市が同じ土俵で勝負する必要がないという意見は鋭いと思う。

神戸市在住の方に聞くが、仮に本市に移住してもいいと思うところがあれば、それはどのような点か。

(高校生)

姫路市は観光業だけでなく、臨海部に工場が多く、第二次産業がしっかりと確立している。第二次産業ではリストラも少ないと思うし、大企業勤めの人も多いと思う。姫路市は車を所有している方も多く、播磨臨海道路の話もあるので、車を所有している人はさらに住みやすくなると思う。

姫路市は神戸市より税金が安いし、子育て支援がしっかりと整備されていたら移住してもいいと思う。

(高校生)

神戸市から通学しているが、定期代の負担が大きい。少しでも補助があるとありがたいと思う。

(議員)

神戸市から補助はないのか。

(高校生)

神戸市外の学校への通学にも補助は出ると思うが、1万円ぐらいだと思う。定期代は半年で8万円ほどかかるので、定期代や生活費の補助があればうれしい。

(議員)

明石市の泉前市長によると、転出は仕方ないが、戻ってきてもらうために、子育て施策を考える必要があるとのことだ。本市もそのような形を目指していくしかないと思うが、少子化時代の中で大学をつくることは難しいと思う。

(議員)

大学進学のため本市から転出していくことはあると思う。市外の方に聞きたいが、本市の魅力を市外在住の知人に宣伝したことはあるか。

(高校生)

学校の文化祭に誘ったことがある。神戸市から姫路

市に来るとなると、JRで往復2,000円くらいかかるので、神戸市民にとって気軽に来ることができる所ではないと思う。

(議員)

今回の参加者で姫路在住者は3人だけか。

(高校生)

そのとおりである。

(委員長)

プレゼンテーションの内容を問わず、両校間で聞いてみたいことはあるか。

(高校生)

姫路市のイベントとかの報告が行き渡っていないと思う。先週クリスマスマーケットがあったと思うが、インスタグラムに投稿すると、ダイレクトメールで場所などの問合せが結構ある。姫路市外の方にも聞いてみたい。

(高校生)

全国的な認知度があるのは陶器市だと思う。クリスマスマーケットのようなイベントは神戸市でもある。千姫を活用するなど姫路市の個性を出したほうが知れ渡ると思う。

(高校生)

例えばポスターも姫路駅にしか貼っていない。私はたまたま姫路駅を利用して通学するので知ることができるが、そうでないと分からない。

私がイベント情報を得るのは、インスタグラムなどで、姫路市の魅力を発信している姫路市在住の一般の方をフォローしているからだ。姫路で調べるとたくさん出てくる。広報が行き渡っていないところもあると思う。

(委員長)

SNSを活用した発信にしっかりと取り組む必要があることは承知している。

(議員)

一番活用しているSNSは何か。エックスも利用しているのか。

(高校生)

エックスも使うが、高校生同士の交流ではないと思う。

(議員)

インスタグラムの利用がほとんどか。

(高校生)

地元の情報を知ろうと思うと、エックスよりもインスタグラムだと思う。

(議員)

理由としては、一番見やすいからか。

(高校生)

そうだと思う。高校生の利用では、インスタグラムが一番多いと思う。

(議員)

ほかの皆さんはどうか。

(高校生)

私はエックスだけだ。

(議員)

エックスでどのような情報を得ているのか。

(高校生)

観光とか地域情報には全然興味がない。ゲームに興味があるが、ゲーム関係の公式アカウントからの情報提供が一番早いのがエックスだと思う。

(議員)

ティックトックはどうか。

(高校生)

クラス内でもティックトックとインスタグラムを使う人はいるが、層として分かれている。情報周知や個人間のつながりをケアするのはインスタグラムだと思うが、情報をまず知りたいのであればエックスだと思う。

(議員)

先ほどアクリエひめじのイベントの話を出したが、姫路市は宣伝が下手だと思う。皆さんから宣伝方法について意見があれば教えてほしい。

(高校生)

学校に情報を届けてもらえれば、子どもから親に、親から周辺コミュニティーに結構早く伝わると思う。

(高校生)

山陽電車のつり広告で書写山の紅葉などの紹介を見たことがあるが、町なかやそれ以外の公共交通とかで情報は流れて来ない。大阪や京都で設置されている大型モニターで広告すべきだと思う。また、姫路市には観光コンベンションビューローがあると思うが、受け身ではなく、積極的に姫路市に関する発信していくべきだと思う。

(議員)

いろいろな使い方があると思うので参考になった。

(委員長)

自由闊達に忌憚のない意見を多数いただいたが、あらためて、宣伝やPR活動などの発信力を高めていく必要があると感じた。今後も本市の観光行政に対し、経済観光委員会として議論していくことになるが、若い皆さんの考えなども取り入れて臨みたいと思う。

今後、大学進学などで居住地も変わるかもしれないが、本市のことや高校生活での良い思い出を忘れないでほしいと思う。

また、今後も意見や提案があれば、事務局を通じていただければと思うので、今後も協力をお願いしたい。

時間となったので、これで意見交換を終了する。

意見交換終了	15時39分
副委員長挨拶	15時39分
閉会	15時40分